

## 会計・情報学科 履修プログラム

### 1. 学習目標

会計学の基礎から応用までを幅広くかつ体系的に学習し、会計情報の作成と利用の両面にわたる専門知識を修得すること。

### 2. 専門教育科目履修基準表（2011 年度以降入学者）

\* 詳細は、履修案内を確認すること

学部必修科目	簿記原理Ⅰ(2) 簿記原理Ⅱ(2) 経営の英語(2)  6 単位
学科必修科目	会計学原理Ⅰ(2) 会計学原理Ⅱ(2) 管理会計論Ⅰ(2) 管理会計論Ⅱ(2)  8 単位
選択必修科目	制度会計論(2) 会計監査論Ⅰ(2) 会計監査論Ⅱ(2) 公会計論Ⅰ(2) 公会計論Ⅱ(2) 原価会計論(2) 生態会計論Ⅰ(2) 生態会計論Ⅱ(2) 国民会計論Ⅰ(2) 国民会計論Ⅱ(2)  上記科目から 12 単位選択
法律関係授業科目	6 単位
ゼミナール	ゼミナールⅠ(4) ゼミナールⅡ(4)  8 単位
夜間主コースとの相互履修	30 単位まで
他学部との相互履修	経済学部開講の法律関係科目 6 単位まで 経済学部開講の専門教育科目 8 単位まで
大学院修士課程との相互履修	8 単位まで
計	76 単位以上

(注) (2)は2単位、(4)は4単位を表わしている。

### 3. 専門教育科目

履修学年	授業科目		
1年	簿記原理Ⅰ・Ⅱ		
2年	会計学原理Ⅰ・Ⅱ	公会計論Ⅰ・Ⅱ	原価会計論
	管理会計論Ⅰ・Ⅱ	生態会計論Ⅰ・Ⅱ	国民会計論Ⅰ・Ⅱ
	税務会計論Ⅰ・Ⅱ		
3年以上	制度会計論	会計監査論Ⅰ・Ⅱ	戦略会計論
	経営の英語		

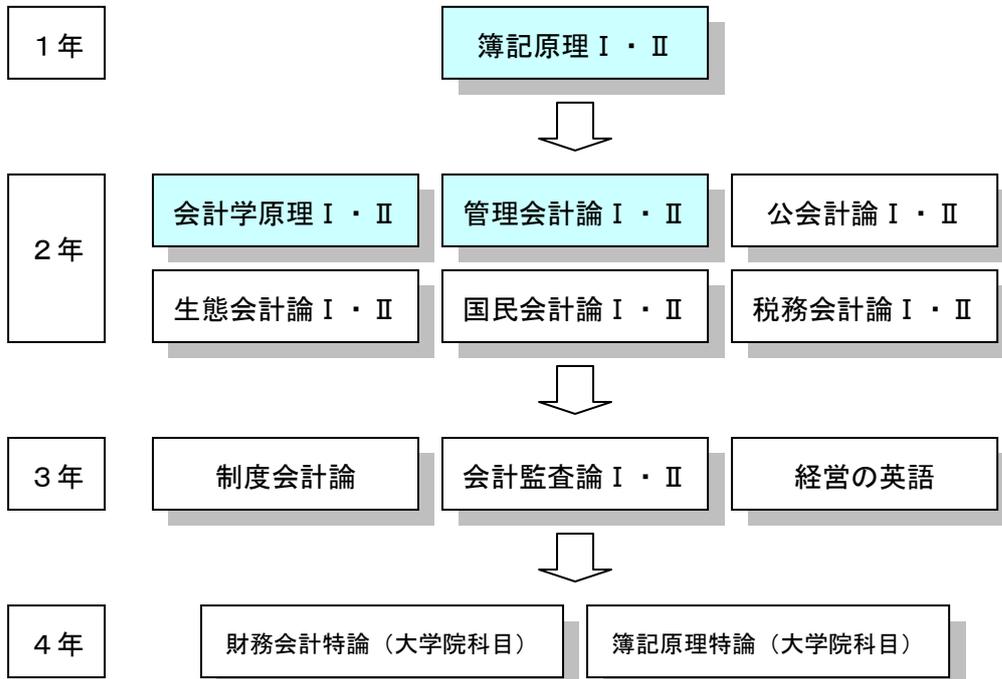
履修学年	大学院科目		
4年	財務会計特論	管理会計特論	簿記原理特論
	会計監査特論	公会計特論	税務会計特論
	原価会計特論	生態会計特論	

(注) 大学院科目は4年生にかぎり8単位まで履修することができる。なお、担当教員が履修の可否を決定する。

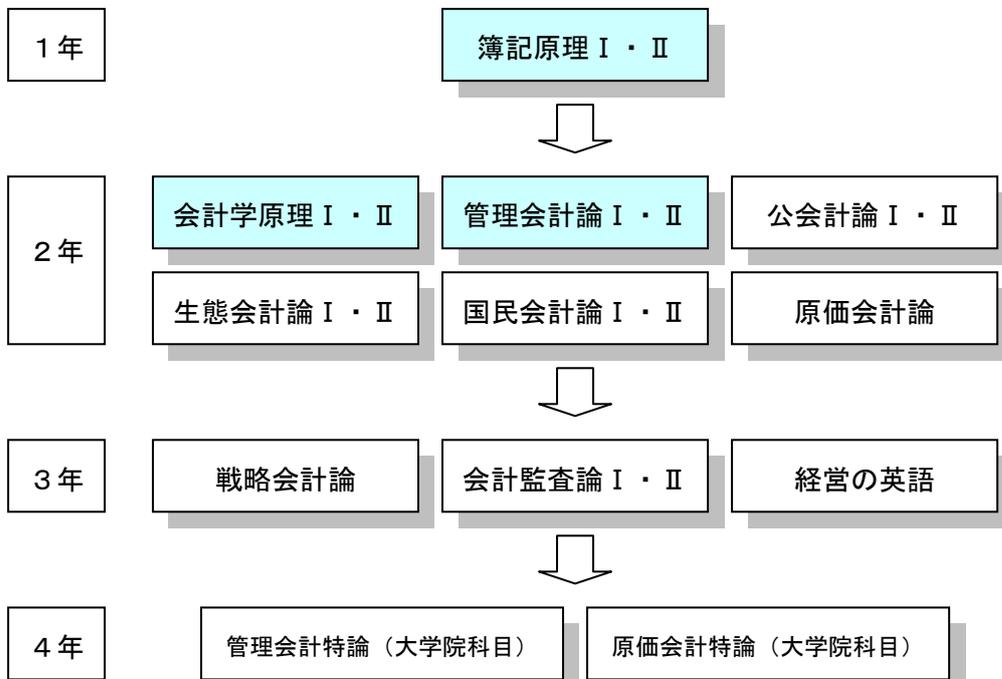
### 4. 履修プログラム

- ・ 財務会計履修プログラム
- ・ 管理会計履修プログラム

財務会計履修プログラム例



管理会計履修プログラム例



(注) 簿記原理 I・II および経営の英語は学部必修科目。

会計学原理 I・II および管理会計論 I・II は学科必修科目。

5. 履修プログラムとゼミナール担当教員

	担当教員
財務会計	齋藤ゼミ・泉ゼミ・前山ゼミ・原ゼミ・大雄ゼミ・木村ゼミ
管理会計	溝口ゼミ・八木ゼミ・中村ゼミ・高橋（賢）ゼミ・大森ゼミ

6. 履修プログラムと卒業後の進路

	財務会計	管理会計
公認会計士	◎	◎
税理士	◎	○
証券アナリスト	◎	
企業経理	◎	◎
原価管理	○	◎
公務員	○	○

(注) ◎：関連が高い ○：関連がある